

災害時の避難に備えて

支援団体名 ○○町内会

札幌市から皆様の個人情報の提供を受けて災害時の避難支援に取り組んでいます。

<これまでの流れ>

支援団体が避難支援に取り組むため、名簿情報の提供を申請



札幌市が支援団体の活動範囲にお住まいの対象者にお手紙で同意を確認



札幌市では「同意する」と回答した方の名簿情報を作成して、支援団体に提供



支援団体でどのような支援を行うのか考えるため、訪問・電話連絡

● はじめにご理解いただきたいこと

- 災害時に支援が行われることを約束するものではありません。
- 支援者自身やその家族等が被災するなど、支援ができない場合もあります。
- 支援者には支援を行う義務はなく、支援ができない場合や支援した結果について一切責任を負いません。
- ご自身での備えもとても大切ですので準備をお願いします。
- 支援者からの連絡や訪問、避難訓練等の行事の案内があった際にはご協力ください。

● なぜ、このような取り組みを行うの？

過去の災害の教訓から、災害の発生直後は行政の支援が間に合いません。

私達は、もしも災害が発生した時に、自分たちが暮らす地域で一人でも多くの命が助かることを願って、地域で助け合い、できる範囲で支援したいと考え、この取組を行っています。

一人ひとり、支援が必要な内容は異なりますので、可能な範囲であなたの世帯の状況をお話してください。どのような準備をすればよいか、一緒に考えていきましょう。

● もしものために、まず、自分で備えましょう

最低限持ち出すもの

<input type="checkbox"/>	現金・貴重品
<input type="checkbox"/>	服用中の薬
<input type="checkbox"/>	お薬手帳
<input type="checkbox"/>	懐中電灯
<input type="checkbox"/>	携帯ラジオ
<input type="checkbox"/>	

家に備えておくの良いもの

<input type="checkbox"/>	食料（3日分）	<input type="checkbox"/>	携帯電話のバッテリー
<input type="checkbox"/>	飲料水（3日分）	<input type="checkbox"/>	乾電池
	ランタン		水のいないシャンプー
<input type="checkbox"/>	カセットコンロ	<input type="checkbox"/>	ティッシュペーパー・トイレペーパー
<input type="checkbox"/>	予備のガスボンベ		ペットの餌
	携帯トイレ		ロープ
	ビニール袋		給水容器
<input type="checkbox"/>	防寒衣・衣類		毛布
	段ボール		新聞紙
<input type="checkbox"/>	携帯カイロ		発電機
	ポータブルストーブ		長靴
<input type="checkbox"/>			

点線は
冬の備え

※住居やご自身の状況により、必要なものは異なります（すべてを用意しなければならないわけではありません。また必要なものがあれば追加しましょう）

● お近くの避難所について

指定避難所（地域）	〇〇中学校（〇〇区〇〇〇丁目〇〇—〇〇）
指定緊急避難場所兼指定避難所（基幹）	同上

